

MODE MASTER SCHOOL

設定調整③

～タイプ別設定調整と低貸営業～

○タイプ別・ジャンル別の調整

□30パイ（沖スロ）

地域内での30パイの位置づけを把握→設置台数・シェア率・支持率など

その上で、自店の30パイはどこまで稼働を伸ばせるのか？

ほとんどの30パイ機は、ノーマルAタイプであり、設定通りに動きやすい特徴を持つ。

※一部ノーマルタイプではない機種も存在する。（沖ドキ30など）

30パイの通常設定調整を一言で言うとオール③。

通常時この③をベースに運営が可能かどうかが導入・設置の判断の一つになる。

ほぼ利益は確保できない前提で、何台までなら耐えられるのか？

30パイを除いたその他機種で、必要な粗利額を確保できるのか？

ノーマルの30パイを活かすには、出玉性能を大いに体感してもらう必要がある。

設定③では十分な出玉は体感出来ない為、更に上の設定を使用して差玉を見せる期間も必要になる。

□萌えスロ

客層の中心が原作となる作品のファンが多く、また知らない作品でもスロットを通じてその作品に興味を持ち、且つ原作を知ろうとする意欲を強く持っている層が多い。

勝つことにこだわるよりも、作品として楽しむ傾向が強く、逆に原作の世界観をしっかりと継承していないと、即稼働低下に繋がるシビアな面も備える。（人気機種：まどマギ）

萌え系スロで主力機種になった代表機種は、まどマギ・化物語くらいだろうか。

メーカーも萌え要素（セクシーな描写含む）を考慮した開発をしている事や萌え要素の著作権を多く使用しているので「萌えスロ」という線引きが分からない状況になりつつある。基本はバラエティ～少台数の導入が多い為、上の設定を使用する頻度も低い。

但し、打ち込むファン層は、比較的出玉重視ではない場合も多い為、遊びやすい程度の設定調整でも十分高稼働が見込めるジャンルと言える。

出玉以外の部分で楽しめるマイルスロ・俺スロ・ユニメモ・ダイトモなどの携帯連動サービスの内容によっても、ファンが打ち込むかどうかに違いが表れる。

○タイプ別・ジャンル別の調整

☆バラエティコーナーの変化

当初のバラエティコーナー事情

- ⇒死に島を活かすため
- ⇒1台の新台でも導入するため
- ⇒粗利重視で設定はほとんど入らない
- ⇒1台でもレア台が設置してあるという差別化
- ⇒ユーザーの多様なニーズに応えるため

最近のバラエティコーナー事情

- ⇒良い機械が無く多台数購入がリスクとなっているため小台数の購入
- ⇒中古機の高騰のため多台数買えない
- ⇒新台入替という名目を成立させるため
- 上記の理由でバラエティ化が進んでいる傾向

バラエティコーナーの役割を考えると、消極的な姿勢が見て取れる。

5号機登場以前は、バラエティコーナーを設置しているホールが珍しいくらいだった。それが機械のスペックダウン、メーカーの販売条件など、様々な理由で増加していった。本来は多様なニーズに応えると言うのがバラエティ導入の理由だったが、徐々にその役割は死に島を活かす、粗利重視の島を増やすなどのホール側の都合だけで運営されてしまっているケースが多くなって来た。

また、認定切れ問題、高射幸機撤去問題と6.0号機の機種スペックのギャップを埋められず、1機種で多台数導入する事がリスクとなり更にバラエティ化が進むと予測される。

バラエティコーナーは盛り上がるのか？

多台数機種の場合、知識をあるので隣の台や背中の中台がどの様なプロセスで出ているか把握できる。例えば、GODのテンパイ音やサミーセブンフラッシュ音を聞いて、自分も引きたいという欲望、うらやましいという嫉妬等で射幸心が高まる*1。

機種知識がある台が隣や近くにあれば別だが、周りの台が出ていても「なんか出ている」となってしまふ。出玉感は演出できるが上記の*1のような射幸心は演出しにくい点は劣ってしまう。

○タイプ別・ジャンル別の調整

☆バラエティコーナーの基本設定

店舗の方針で色々手法はあるが、取り過ぎ機種には注意を払いたい。
特に年配層は打てる機種数も少なく、同じ機種で負けている可能性がある。
客層を把握できるのがベストだが、平日の年配層の動きは気にしたいところ。

還元日は、店舗方針でかなり異なるが動く可能性がある機種（新台、高射幸機、実績機種）に高設定を使用する事が多い。やはり、稼働が見込めないと設定⑥を使用しても意味をなさない。また、そこが出る計算をしているので店舗全体割も低くなってしまう。逆に高稼働すれば何でもできるので、意外な機種や島全体、列全体が出ているという演出もでき、メイン機種よりも面白さを演出できる可能性を秘めているので目指したいところである。

☆設定以外のケア

重要な役目を担うものは「台の遊技説明書 (POP)」である。

あるパチスロライターは、機種スペック、遊技方法、設定推測要素を覚えているのは、最近よく打っている3機種までが限界と言っている。

年配層や初心者では、その場から勝負なので知識のケアは重要である。スマホで知識を得ているから大丈夫ではないかという考えは甘く、結構見ている。紛失などで無い状況は避け、可能ならばリール配列は大きめに載せ、通常遊技方法（何を狙うか）やゲームフローの説明は力を入れたいところ。

【point】

バラエティコーナーでは、設定調整で重要な「設定看破要素」「設定特性」「リセット挙動」等を多機種把握しなければならない。

設定を組む度にサイトで調べる事となりそうだが、覚えやすいのは、雑誌やサイトの活字を見るよりもYoutubeでの動画を見る事を推奨したい。

○低貸しコーナーの傾向と実績

☆低貸しコーナーに何を求める？

現状のパチスロの低貸しコーナーは、パチンコの流れと同様に供給過多であり、等価営業がメインの地域ではほとんどオール①状態。

20円スロットの遊技人口減少、売上・粗利の減少、粗利確保が困難な機種が登場により、低貸しコーナーにも粗利確保の波が押し寄せた。

低貸しコーナーの貸メダル別 傾向と実績 ※メイドイン調べ

10円 ⇒ 稼働面では厳しい状況 一番20スロに近いレートでどちらかと言うと**勝ちにこだわるユーザー層が中心**。稼働貢献度は低い。

8円 ⇒ 稼働面では比較的厳しい状況であり、売上・粗利に関しても中途半端。自店エリアに他の低貸しレートが存在するなら、オススメはしない。

6.25円 ⇒ 5スロを運営していたが、売上・粗利面で不足している場合に検討する。稼働状況は5円よりは悪いが、8円・10円よりは実績は出ている。

5円 ⇒ 低貸しのメインとなるレートで一番設置比率は高い。
設定を使用すればするほど、高稼働を狙うことが出来る。

4円 ⇒ 5スロとほぼ似た動き。4円も設定さえ使うことができれば、十分高稼働を狙うことが可能なレート。

2.5円 ⇒ 稼働面では十分貢献できるレート。**売上・粗利はほとんど出ない。**稼働だけにこだわるのなら、導入した分だけ稼働アップが期待できる。

2円 ⇒ 完全に稼働重視を考えるなら、2スロがオススメ。**高設定を使っても赤字額も極わずか。他の低貸しと併設しても活かせる貴重なレート。**

1円 ⇒ 完全稼働重視。稼働しか貢献しない。但しフル稼働する可能性を持つ。

○低貸しコーナーの設定調整

☆低貸しコーナーは、設定を使用せよ！

低貸しコーナーだからといって、オール①ばかりではその実力を発揮できない。

低貸しだからこそ、設定をしっかりと使用して稼働アップと売上・粗利アップを狙いたい。

低貸しコーナーを見ると、学生やフリーターなどの若年層が多く、軍資金の余裕も少ないユーザーが多い。また出玉優先ではないユーザーが萌えスロのミッションをクリアしたり、プレミアをたくさん見たい、設定判別を楽しむなどと言った理由で打ち込む場合も多い。

全体的に**お金はないが、知識や技術はある層が多いので、設定を使用するほど店舗への信頼度アップに繋げる**ことも可能になってくる。

10円 ⇒ 設定面では、20スロに近い状況がほとんど。粗利確保メインの店舗が多く、赤字額もそれなりに大きい。**設定もあまり使えず①メイン**。

8円 ⇒ 10円と同様にあまり設定は使えない。使ったとしても稼働アップの効果はそれほど高くない。**高設定を使用しても割だけが高くなる**傾向。

6.25円 ⇒ 粗利計画次第ではあるが、薄利の運営が可能であれば十分高稼働に期待は持てる。**設定②ベースくらいで設定④⑤⑥も織り交ぜる**。

5円 ⇒ **①②ベースに④⑤⑥を散らすイメージ**。赤字を打つ必要はないが、一定の期間、薄利運営が可能ならば十分高稼働を狙うことが出来る。

4円 ⇒ 5スロとほぼ似た動き。設定調整も同様に高稼働を狙いたい。

2.5円 ⇒ 設定はあまり使わなくても高稼働を狙うことが出来る。②④を中心に投入するだけでも稼働アップの可能性も。売上・粗利を求めてはいけなない。

2円 ⇒ オール①でもそれなりの稼働は期待できる。更に**②④中心に投入すれば高稼働を維持できる**可能性も十分ある。粗利は無いと思って運営する。

1円 ⇒ オール①でも十分高稼働。逆にオール⑥でも大した赤字にならない。なんでも出来るコーナーなので、毎日お祭り状態にも出来る。

○低貸しコーナーの役割

☆低貸しコーナーを稼働アップの起点とする！

低貸し営業は、パチンコも含め全国的に普及している。しかし、パチスロの低貸しコーナーにおいて高稼働を維持している店舗は少ない。

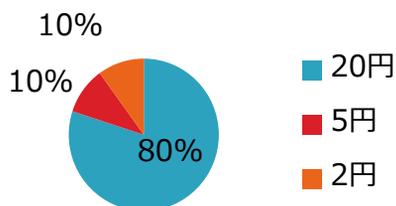
元々の低貸しコーナーの役割を全うさせる為にも、**稼働重視の運営**を目指して欲しい。

そこで必要になってくるのが、設定調整。

低貸しコーナーは薄利運営が前提になるが、**高稼働の実績を作ることができれば、店舗全体の平均稼働を大きくアップさせることも出来る。**

実際、低貸しコーナーの拡大で店舗稼働をアップさせ、売上・粗利の状況を改善した店舗も存在する。その時の低貸しコーナー拡大の流れをご紹介します。

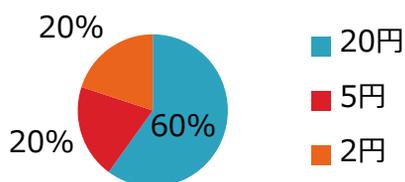
レート比率



- ・グランドオープンから3ヶ月、20円スロットの稼働状況が悪く、平均で4,000枚。5円8,000枚、2円10,000枚程度の稼働。特に土日の低貸し稼働の上昇率が高く、低下しの需要を強く意識し始めた。



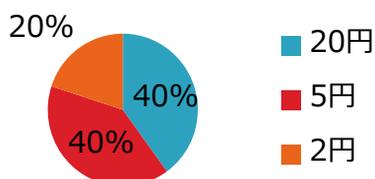
レート比率



- ・4ヶ月目から、低貸しコーナーを倍増し、リニューアルオープン。更に土日の営業で、設定を幅広く使用し出玉でもアピール。倍増にも関わらず、土日の稼働は増台前より上昇。5円10,000枚、2円11,000枚。20円は圧縮効果で5,000枚。低貸しのみ土日の放出を継続する。



レート比率



- ・更に3ヶ月後、エリアNO.1の低貸しコーナー設置を謳い、更に倍増し、稼働は微増だが全体の売上は伸びている。5円11,000枚、2円12,000枚、20円6,000枚。競合店からの集客が増加。低貸しコーナーを諦める競合店も。20円は、少台数の新台を導入しながら、粗利重視運営。

○使用設定イメージ（1）

☆営業日に合わせた活用

その日の営業目的・稼働予測・粗利目標・営業内容合わせて使用設定を検討する。
 どんな事を目標に持ってくるかで、使用する設定の内容も大きく変動する。

【営業日の分類】

放出日・粗利確保日・通常営業日・特定日・その他

例) 放出日の使用設定バランス

メイン機種 = 出玉アピール。（設定④⑤⑥を多用）

新機種 = 粗利を確保する。（設定①を多用）

長期運用予定の機種 = 稼働重視で設定ベースをアップ。（設定②③を多用）

その他機種 = 基本的に粗利確保。（設定①を多用）

例) 通常営業日の使用設定バランス

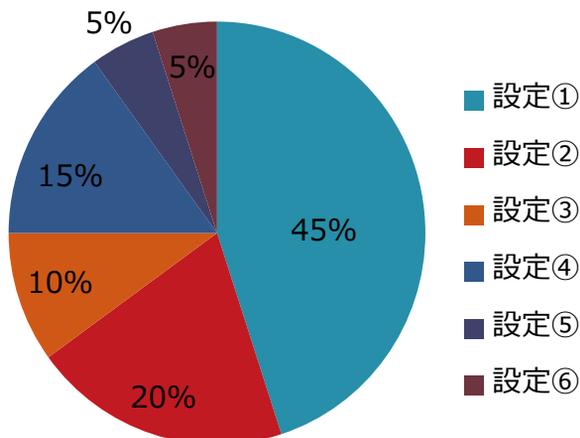
メイン機種 = 稼働維持が最大目標。（設定②③④を多用）

新機種 = 粗利を確保する。（設定①を多用）

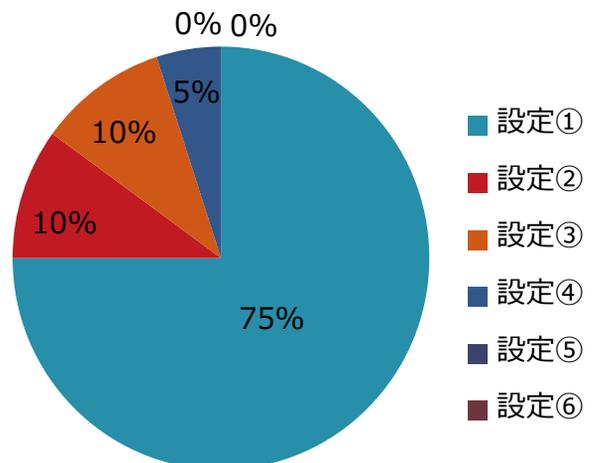
長期運用予定の機種 = 稼働維持を目標に若干設定使用。（設定②③④を多用）

その他機種 = 基本的に粗利確保。（設定①を多用・偶奇に特徴があれば②も使用）

放出日



通常営業日



○使用設定イメージ（2）

☆営業日に合わせた活用

その日の営業目的・稼働予測・粗利目標・営業内容合わせて使用設定を検討する。
 どんな事を目標に持ってくるかで、使用する設定の内容も大きく変動する。

【営業日の分類】

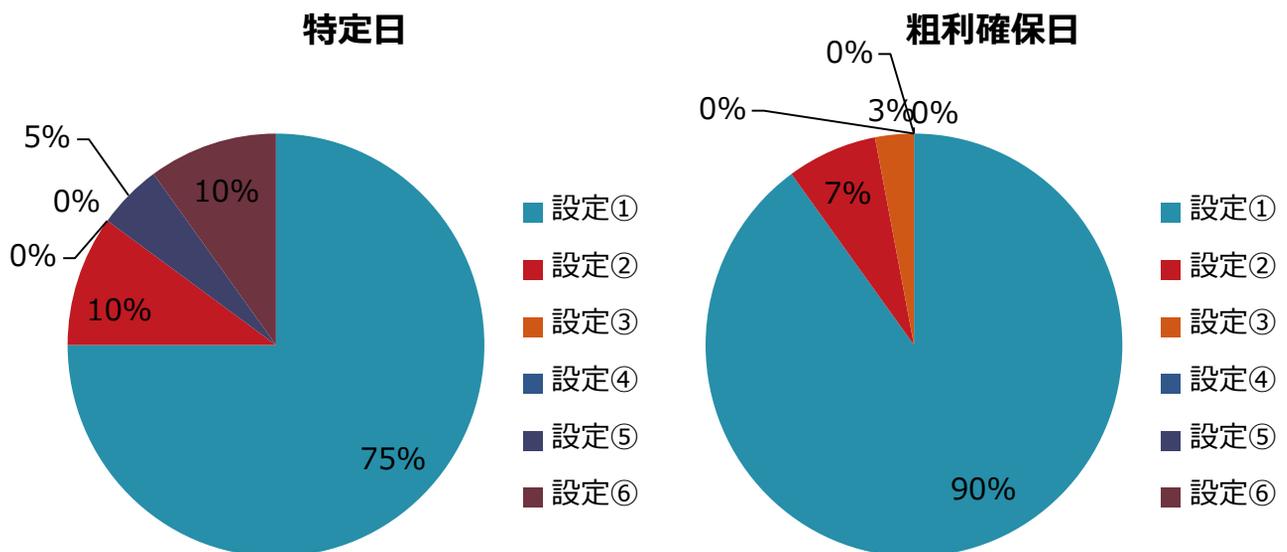
放出日・粗利確保日・通常営業日・特定日・その他

例) 特定日の使用設定バランス

- メイン機種 = 出玉重視。（設定⑤⑥を多用）
- 新機種 = 粗利を確保する。（設定①を多用）
- 長期運用予定の機種 = 設定重視。（設定⑤⑥を多用）
- その他機種 = 基本的に粗利確保。（設定①を多用）

例) 粗利確保日の使用設定バランス

- メイン機種 = 稼働維持が最大目標。（設定②③④を多用）
- 新機種 = 粗利を確保する。（設定①を多用）
- 長期運用予定の機種 = 稼働維持を目標に若干設定使用。（設定②③④を多用）
- その他機種 = 基本的に粗利確保。（設定①を多用・偶奇に特徴があれば②も使用）



○バラエティの設定手法

1. 自店のバラエティコーナー又は1台構成機種で設定を入れる機種、入れたい機種の上位3機種は何？今回はイベント設定として、店舗全体の利益は0営業とする。
また、使用設定、使用する理由・効果、予測稼働も記入する。ある日の実績でも良い、又はこれからやりたい事でも良い。

NO.1機種名

使用設定

理由/見込み効果

予測稼働 枚

NO.2機種名

使用設定

理由/見込み効果

予測稼働 枚

NO.3機種名

使用設定

理由/見込み効果

予測稼働 枚

5分